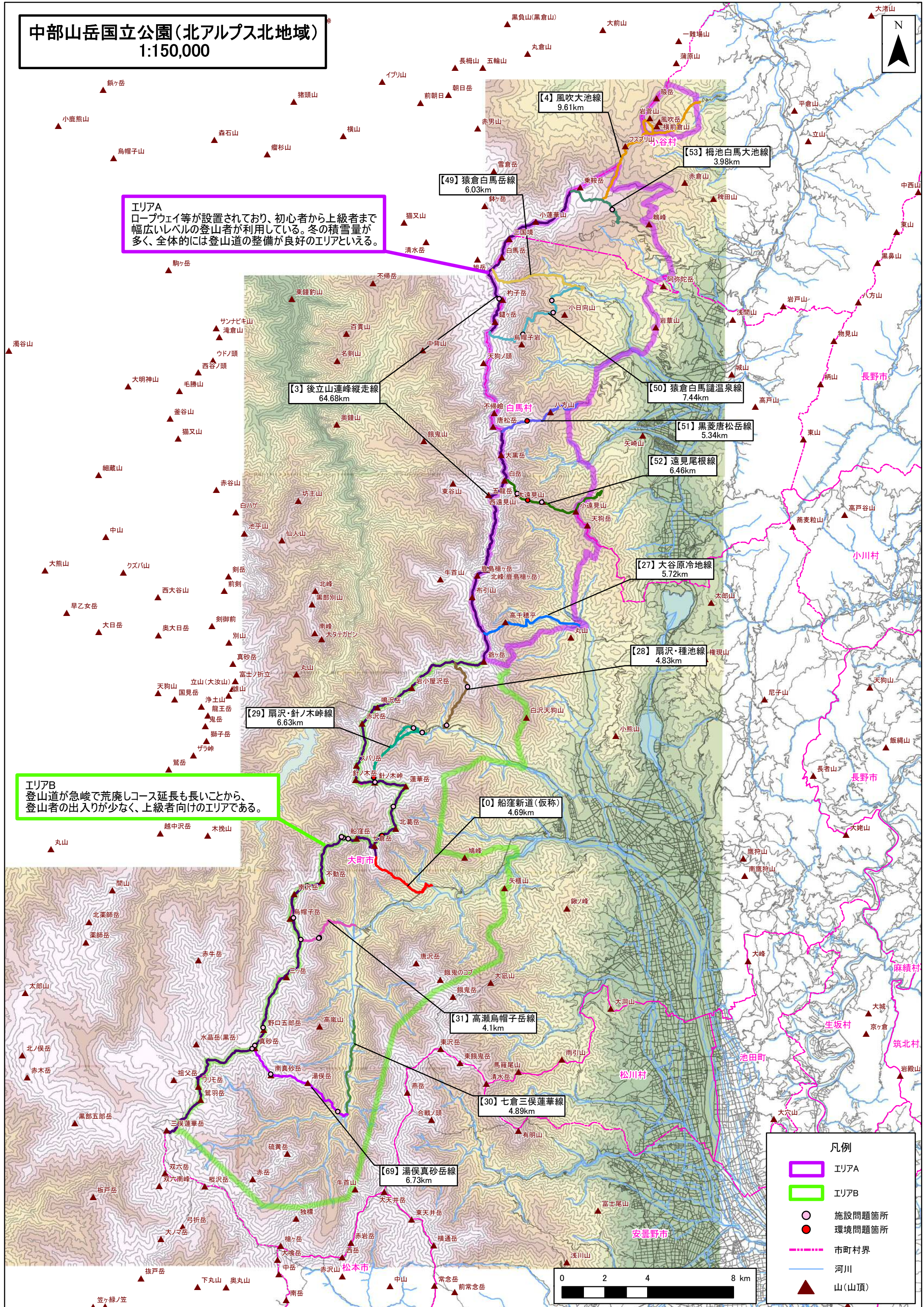


中部山岳国立公園(北アルプス北地域) 1:150,000



エリアA
ロープウェイ等が設置されており、初心者から上級者まで幅広いレベルの登山者が利用している。冬の積雪量が多く、全体的には登山道の整備が良好のエリアといえる。

エリアB
登山道が急峻で荒廃しコース延長も長いことから、登山者の出入りが少なく、上級者向けのエリアである。



- [4] 風吹大池線 9.61km
- [53] 梅池白馬大池線 3.98km
- [49] 猿倉白馬岳線 6.03km
- [3] 後立山連峰縦走線 64.68km
- [50] 猿倉白馬温泉線 7.44km
- [51] 黒菱唐松岳線 5.34km
- [52] 遠見尾根線 6.46km
- [27] 大谷原冷地線 5.72km
- [28] 扇沢・種池線 4.83km
- [29] 扇沢・針ノ木峠線 6.63km
- [0] 船窪新道(仮称) 4.69km
- [31] 高瀬烏帽子岳線 4.1km
- [30] 七倉三俣蓮華線 4.89km
- [69] 湯俣真砂岳線 6.73km

凡例

- エリアA
- エリアB
- 施設問題箇所
- 環境問題箇所
- 市町村界
- 河川
- 山(山頂)

